学校番号	413

令和５年度　情報科

教科	情報	科目	情報の科学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	情報の科学（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

これからの社会では高度な情報技術を持った人が活躍していきます。そのためには情報を科学的に理解しプログラムやデータベース等を用いて論理的に問題解決をしていきましょう。またオフィス以外の様々なソフトを使います。

２　学習の到達目標

１．情報社会を支える情報技術の役割や影響を理解できる。
２．情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用するための科学的な考え方を習得できる。
３．情報社会の発展に主体的に寄与する能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報や情報社会に関心を持ち,身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。
評価方法	授業態度 提出物	授業態度 提出物	授業態度 提出物	授業態度 提出物 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	情報とコンピュータ	・情報と情報量 ・ディジタル化 ・ハードウェアとソフトウェア	○		○	○ ○	a:アナログとディジタルの違いに関心を持っている。 c:進数の相互変換ができる。 d:ディジタル化やハードウェアとソフトウェアの仕組みを理解している。	小テスト 授業態度
	問題解決学習	・問題解決の方法と手順 ・情報の収集 ・データの分析 ・解決案と実施・評価	○ ○	○ ○	○	○ ○	a:興味を持って、体験的な学習や授業に積極的に取り組んでいる。 b:学校など身近なところに、どのような問題があるか見つけられる。 c:まとめた意見をワープロソフトや表計算ソフトで記録することができる。 d:問題解決の方法と手順，問題解決の手法（ブレーンストーミング，KJ 法，コンセプトマップ）について理解している。	課題提出 授業態度
	画像処理ソフトの利用	・ポスター作製	○		○		a:積極的に取り組んでいる。 c:画像処理ソフトの使い方を習得でき、ポスターとして効果的な作品が作成できる。	作品評価 授業態度
2学期	ネットワークの仕組み	・ネットワークとその構成 ・通信方式、接続形態、役割による分類 ・情報伝達の仕組み ・プロトコルの階層化と各階層の役割	○ ○	○		○	a: ネットワークの構成，通信方式や役割による分類に関心を持っている。 b: プロトコルや情報伝達の仕組みについて論理的に説明できる。 d: プロトコルや情報伝達の仕組みについて理解している。	授業態度 小テスト

2学期	アルゴリズム	・アルゴリズムについて ・フローチャートについて	○ ○	 ○	 ○	○	a: アルゴリズムやフローチャートに興味を持っている。 b: 試行錯誤しながら、効率的な順序・手順を見つける。 c: フローチャートを作成できる。 d: 基本的なアルゴリズムの構造を理解している。	授業態度 課題提出 小テスト
2学期	プログラム	・マクロ機能を利用したプログラミング	○	○	○	○	a:プログラム作成などに，積極的に参加している。例題のプログラムの作成や変更など，積極的に行っている。 b:箇条書き、フローチャート、プログラムについて、それぞれの対応を考えられる。 c:基本的なアルゴリズム（順次・選択・繰り返しの構造）のプログラムを作成できる。 d:フローチャートやアルゴリズム、プログラムの仕方について理解している。	授業態度 課題提出 小テスト
3学期	表計算ソフト	・表計算ソフトの応用	○	○	○	○	a:複数の関数を組み合わせた表作成課題に意欲的に参加している。 b:様々な関数から効率的なものを見つけることができる。 c:複数の関数を組み合わせた表作成や効果的なグラフ作成ができる。 d:資料として効果的な表・グラフの表現方法を理解している。	授業態度 課題提出 実技テスト

※　表中の観点について　a ：関心・意欲・態度　b ：思考・判断・表現
c ：技能　d ：知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

原則として一つの単元（題材）ですべての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○をつけている